

全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議

第十回本会議

令和8年2月18日(水)

(議事次第)

議題

1. 学園祭学生分担金の額及び収集方法
2. 内規改正

タイムテーブル

当日の時刻	日程
18:34	開会
18:34~18:43	議題 1
18:43~18:48	表決
18:48~19:00	議題 2
19:00~19:06	表決
19:06~19:15	諸連絡
19:15	散会

出席者

学類等代表者 44名 詳細省略

資料一覧

議題 1. 「学園祭学生分担金の額及び収集方法」

- ・ 「令和 8 年度学園祭学生分担金の額及び納入方法について」
…P25013-00
- ・ 「令和 8 年度学園祭学生分担金の額及び納入方法について」
…P25013-01
- ・ 「令和 8 年度学園祭学生分担金支払い方法についての参考資料」
…P25013-02

議題 2. 「内規改正」

- ・ 「『全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議について』の改正の要請」
…P25014-00
- ・ 「（改正案）全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議について」
…P25014-01
- ・ 「新旧対照表」
…P25014-02
- ・ 「（現行）全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議について」
…P25014-03

以下、議事録

議題 1 「学園祭学生分担金の額及び収集方法」

○吉川 椋（議長）

議題 1 は「学園祭学生分担金の額及び収集方法」である。議題説明を学内行事委員会委員長柿沼さんから願います。

○柿沼 陽奈美（学内行事委員会委員長）

令和 8 年度入学生における学園祭学生分担金の額及び納入方法について、当会議と学生生活支援室による決定である「学園祭に関する申合せ」第 3 項に基づき、令和 8 年度筑波大学学園祭学生分担金の額と納入方法の承認の是非を諮る。

当議案は資料 01 の「令和 8 年度学園祭学生分担金の額及び納入方法について」の承認を求めるものである。

資料 02 は、筑波大学学園祭実行委員会より提出された、令和 8 年度の学園祭学生分担金の額及び納入方法の提案である。

なお、本議案の要旨に反しない字句修正については議長に一任する。

また、資料に軽微な誤字等がみられるため後ほど修正する。

○吉川 椋（議長）

議題説明が終わったとみなし、質疑応答に入る。18 時 42 分までに質問が無ければ採決に移る。質問がある人は挙手をお願いします。

○柿沼 陽奈美（学内行事委員会委員長）

先ほど説明した字句修正について、訂正した資料を Teams の本会議チャンネルに投稿した。1 点目は、資料左上の「全学学類・専門学群・総合学域群代表者会」を「全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議」に修正した。2 点目は議案書中の資料 02 に関する説明で、「学園祭分担金」とあるのを「学園祭学生分担金」に修正した。

○吉川 椋（議長）

時間となったが質問がないため採決に移る。

採決の流れについては省略。

○吉川 椋（議長）

採決結果は出席者 44 名、賛成 40、保留 1、反対 0、棄権 3 となった。

よって、本議案は承認された。

議題 2 「内規改正」

○吉川 椋（議長）

続いて、議題 2 は「内規改正」である。議題の説明を総務委員会委員長綱木さんから願います。

○綱木 映法（総務委員会委員長）

総務委員会は、全大会の円滑な運営を図るための運営細目について定めた「全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議について」の改正について、承認の是非を諮るため本議案を提出する。

第七回本会議にて、銀行口座を開設するために内規の改正を行ったが、先日ゆうちょ銀行に行ったところ、条文の内容に一部不足があるという指摘いただき、口座の開設ができなかった。そのため、再度適切な内規になるよう改正をしたいと考える。

資料 01 は改正後の内規であり、資料 02 として新旧対照表を提示している。なお、資料 02 は参考資料であり、審議の対象ではない。資料 03 として現行の内規を示しているので併せてご確認くださいと思う。改正点は、条数を増やして明確に「所在地」として筑波大学の住所を定めたことである。これは、現状の「事務所」という表現では不十分であると指摘をいただいたためである。

なお、本議案の要旨に反しない範囲での体裁及び字句の修正については、議長に一任する。

○吉川 椋（議長）

議題説明が終わったとみなし、質疑応答に入る。18 時 55 分までに質問がなければ表決に移る。質問がある人は挙手をお願いします。

○桑原 侑（国際総合学類）

所在地という表現が必要なため第一条の 44 を追加するというのは理解できたが、今後この規則を使っていくうえで、主たる事務所と所在地をどのように使い分けるのか。

○綱木 映法（総務委員会委員長）

総務委員会としては使い分けることを想定していない。所在地という表現を追加したが、今後、内規を用いて何かをする際に再び改正をしないで済むようにと考えて両方の表現を残した。

○関 智亮（知識情報・図書館学類）

所在地の表記について、具体的な建物名を書かずに大学の住所にした理由などあれば教えていただきたい。

○綱木 映法（総務委員会委員長）

所在地について、全大会室が筑波大学から離れることは考えられないが、共同利用棟 D から移る可能性はあるため、筑波大学という大枠の住所にした。郵便物等もきちんと届くため、使用する上で特段問題はないと考える。

○吉川 椋（議長）

19時までに質問が無ければ採決に移る。

○吉川 椋（議長）

時間となったが質問がないため、採決に移る。

採決の手続きは省略。

○吉川 椋（議長）

採決結果は、出席者 44 名、賛成 44、保留 0、反対 0、棄権 0 となった。

よって、本議案は承認された。

委員会報告

○綱木 映法（総務委員会）

議題の承認ありがとうございます。今年度中に大掃除をする予定だが、全代会室に私物が置かれており少し邪魔になっているので、持ち帰っていただきたい。どうしても私物を置いていかなければならない人は総務に相談してほしい。

第十回本会議の議事録も今年度中にアップロードされるだろう。

名刺の注文がある方は余裕をもって申請してほしい。

○柿沼 陽奈美（学内行事委員会）

議題の承認ありがとうございます。学園祭に関する議題はこれですべてです。

学内行事委員会は春休みに紫峰会基金の申請、学類新歓、宿舍入居、研修会などにむけて活動する。

2月19日にミーティングを行う。新歓費の徴収を行うので持ってきてほしい。

紫峰会基金の申請について、構成員の皆さんが全代会内のプロジェクト等で使いたい場合は学内行事委員会に相談してほしい。また、早めに議題を出さないと対応できなくなってしまうこともご了承ください。

○中村 文哉（生活環境委員会）

宿舍や食堂の問題について、継続して取り組む。関心や意見がある人は生活環境委員会や私に声をかけてほしい。

○吉川 椋（広報委員会 委員長代理）

Campus235 号の教職員との読み合わせが来週あり、それに向けた入稿が終わった。

○趙 溢均（国際特別委員会）

特になし。

○松本 明香里（新入生歓迎特別委員会）

五者面談を進めている。残りの学類は2つである。

宿舍祭実行委員会からオリエンテーション等について参加できないかといった申し出があったが、宿舍祭実行委員会は一般学生団体であるという認識のため、オリエンテーション等については全代会としては対応しないという決定となった。

一斉歓迎と学類オリエンテーションとのスケジュールのバッティングが見られたので、新入生歓迎委員会と連携しつつ4月を迎えられるように準備している。

○趙 溢均（全代会新歓）

研修会の日程が決まった。令和8年5月9日なので空けておいてほしい。

○吉川 椀（議長）

Teamsの一般チャンネルにも投稿したように、来年度の議長団を考える時期になった。議長団に興味がある人とは話をしたいので、投稿にリアクションしたり誰かにチャットしたりして教えてほしい。

本日で今年度の本会議が全て終了した。流会することがなくて良かったと思う。来年度の本会議も学類等代表になる方は参加してほしい。

散会

以上、総務委員会 作成